

国公立大学図書館協力委員会 2020 年度活動報告  
(2020 年 4 月～2020 年 10 月、予定を含む)

I 委員会構成及び活動記録等

I-1 委員長館

2019 年 8 月 1 日～2020 年 7 月 31 日 筑波大学

2020 年 8 月 1 日～2021 年 7 月 31 日 慶應義塾大学

I-2 委員館 (\*常任幹事館)

国立大学 \*東京大学、\*筑波大学、京都大学、名古屋大学

公立大学 \*横浜市立大学、\*名古屋市立大学(～2020 年 7 月)

\*大阪市立大学(2020 年 8 月～)、東京都立大学

私立大学 \*慶應義塾大学、\*早稲田大学、國學院大學、法政大学、佛教大学、  
名城大学

I-3 会議

1 本会議

1) 第 88 回国公立大学図書館協力委員会

日 時 2020 年 7 月 22 日(水)

会 場 オンラインによる開催

2) 第 89 回国公立大学図書館協力委員会

日 時 2020 年 11 月 30 日(月)【予定】

会 場 オンラインによる開催

2 常任幹事会関係

1) 2019 年度第 2 回常任幹事会

日 時 2020 年 7 月 22 日(水)

会 場 オンラインによる開催

2) 2020 年度第 1 回常任幹事会担当者打ち合わせ

日 時 2020 年 11 月 11 日(水)【予定】

会 場 オンラインによる開催

3) 2020 年度第 1 回常任幹事会

日 時 2020 年 11 月 30 日(月)【予定】

会 場 オンラインによる開催

### 3 大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議

第 20 回大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議

日 時 2020 年 9 月 23 日（水）～9 月 30 日（水）

会 場 メール審議による開催

### 4 国立国会図書館関係

「2020 年度国立国会図書館長と大学図書館長との懇談会」開催見送り

情報交換の場としての意義は大きいものの、Web 開催となった場合は交流を広げる対面での懇親会が行えず、その意義を減じるものであり、当委員会、国立国会図書館双方の合意により見送りを決定した。

## I-4 事業

### 1 大学図書館シンポジウム

テーマ 調整中

日 時 2020 年 12 月または 2021 年 1 月【予定】

会 場 オンライン開催

備 考 国公立大学図書館協力委員会（シンポジウム企画・運営委員会、大学図書館著作権検討委員会）、日本図書館協会大学図書館部会、国立大学図書館協会東京地区協会による共催。今年度は図書館総合展のフォーラムとしては開催せず。

### 2 出版

大学図書館研究（オープンアクセス）

No. 115（2020 年 8 月 31 日）

## II 春季理事会（2020 年 5 月開催）以降の主要な事項

### II-1 大学図書館著作権検討委員会の活動

・著作権法第 35 条の改正について各協（議）会加盟館に通知

著作権法第 35 条の改正を含む「著作権法の一部を改正する法律（平成 30 年法律第 30 号）」が 4 月 28 日に施行され、「授業目的公衆送信補償金制度」が実施されるに伴い、「大学図書館における著作権問題 Q&A」での経緯、「改正著作権法第 35 条」及び「同運用指針」による教育利用を促す周知文書を通知した。

・文化庁宛に要望書を提出

7 月 22 日開催の協力委員会において、「文化審議会著作権分科会での「図書館関係の権利制限の見直し（デジタル・ネットワーク対応）について」における検討について」と題する要望書を協議・承認し、7 月 30 日付で文化庁著作権課へ提

出した。

- ・文化庁宛に提出した2通の要望書をJULIBウェブサイト上で公開
  - 文化審議会著作権分科会での「図書館関係の権利制限の見直し（デジタル・ネットワーク対応）について」における検討について（2020年7月30日付）
  - 改正後の著作権法第67条2項に基づき政令で定める国・地方公共団体に準ずる法人について（平成30年6月25日付）

## II-2 大学図書館シンポジウムの開催方式変更について

- ・シンポジウム企画・運営委員会を主体として、大学図書館著作権検討委員会、日本図書館協会大学図書館部会、国立大学図書館協会東京地区協会との共催でウェビナーを開催する方向で検討をしている。オンライン開催という初めての形式のイベントに複数の関係団体が協力して臨むことで、経験値を来年度以降のシンポジウム開催のために蓄積できる良い機会と捉えている。
- ・また例年図書館総合展のフォーラムとして出展しているが、今年度の総合展は、動画やウェブコンテンツの用意は各出展団体が独自で行い、そのリンクをページ上に張る方式となり、出展費用に見合うメリットが少ないと判断したため、フォーラムへの参加は見送ることにした。
- ・テーマとしては、各大学で急速に進んだオンライン授業や前倒し施行となった改正著作権法第35条と大学図書館の関わりを取り上げる予定である。